STAGE 1-1

# 統合開発環境(IDE) のインストール

Visual Studio を使おう



- > Visual Studio を導入しよう
- > もしくは C++ を扱うIDEを導入しよう

#### TNPでは Visual Studio を使います

C++ の経験がない方は、 とりあえずインストールしてください



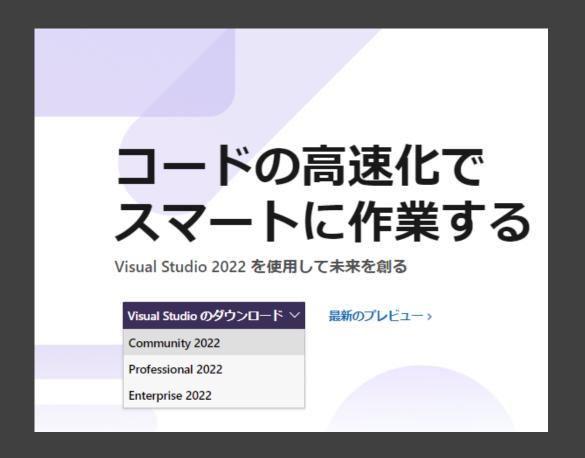
https://visualstudio.microsoft.com/ja/vs/



インストールには 10 GB 以上のストレージ と 通信量 3 GB くらいが必要です テザリングをしている場合はおすすめしません

© Visual Studio 2022 by Microsoft

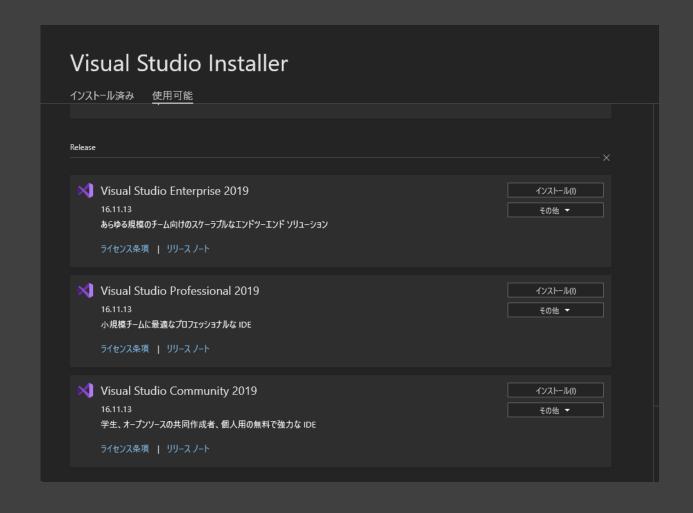
## https://visualstudio.microsoft.com/ja/vs/



Visual Studio のダウンロード にカーソルを合わせて、 Community 2022 を選ぶ



VisualStudioSetup.exe ダウンロードしたら、実行



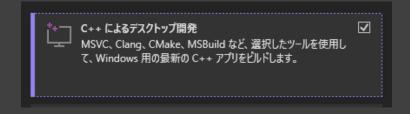
Visual Studio Installer が開く

上の「使用可能」が選ばれていることを確認して、
Visual Studio Community 2022を探す

「インストール」を押す

(画面は2019年)

"© Visual Studio 2019". Microsoft. (2019)





"© Visual Studio 2022". Microsoft. (2022-05-07)

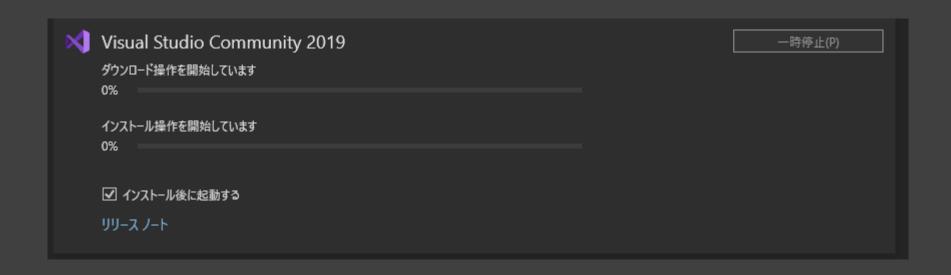
#### 『C++ によるデスクトップ開発』

と、自分の興味のあるものを選ぶ

インストールの詳細 はいじらなくてよい

ストレージが足りない場合は
Windows 用 C++ Cmake ツール
C++ のプロファイル ツール
Just-In-Time デバッガー
以外はチェックを外す

「インストール」を押す



#### ひたすら待つ

"© Visual Studio 2019". Microsoft. (2019)

#### 「起動」を押すか、

#### スタートメニュー -> すべてのアプリから Visual Studio 2022 を探して押す



<sup>&</sup>quot;© Visual Studio 2022". Microsoft. (2022-05-07)

## 「起動」を押すか、 <u>スタートメニュー -</u>> すべてのアプリから Visual Studio 2022 を探して押す

Visual Studio サインインする間、しばらくお待ちください... 少々お待ちください キャンセル

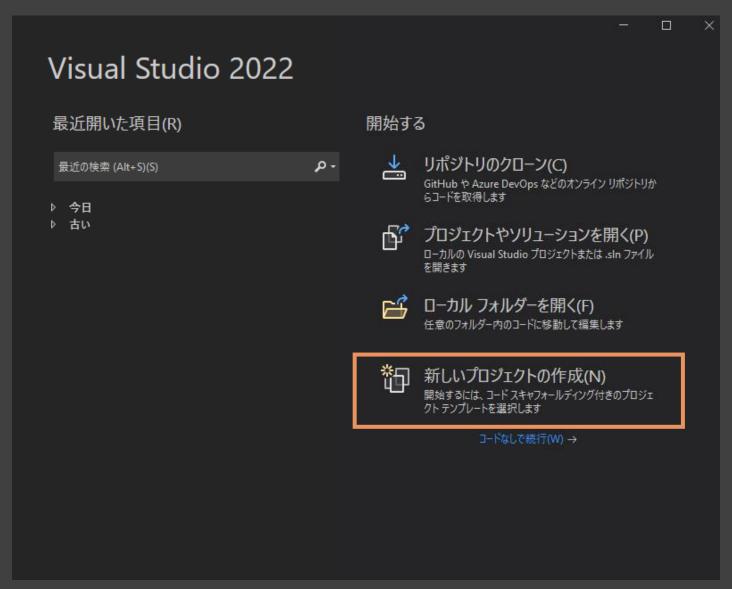
**Visual Studio** 

こんにちは

Visual Studio プロファイルの表示

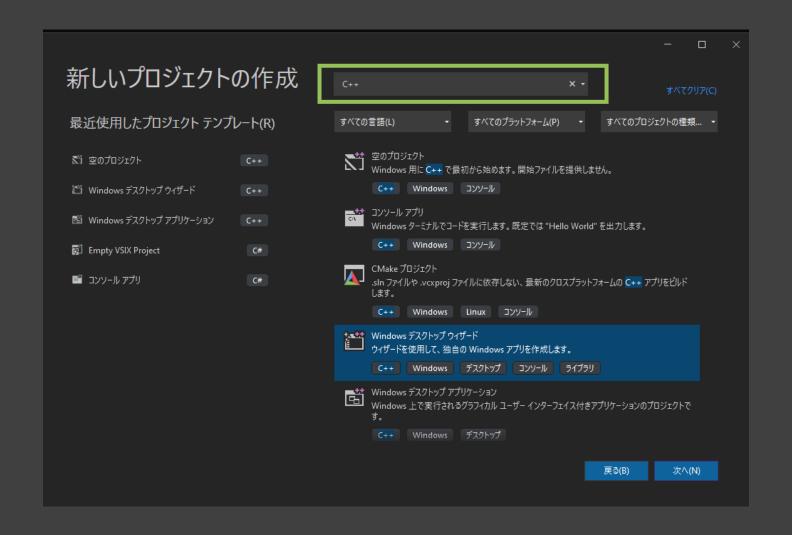
初めて使用するための準備をしています この処理には数分かかる場合があります。

もう少し待つ 「サインイン」は、してもしなくても OK



# 「新しいプロジェクト の作成」 を押す

<sup>&</sup>quot;© Visual Studio 2022". Microsoft. (2022-05-07)

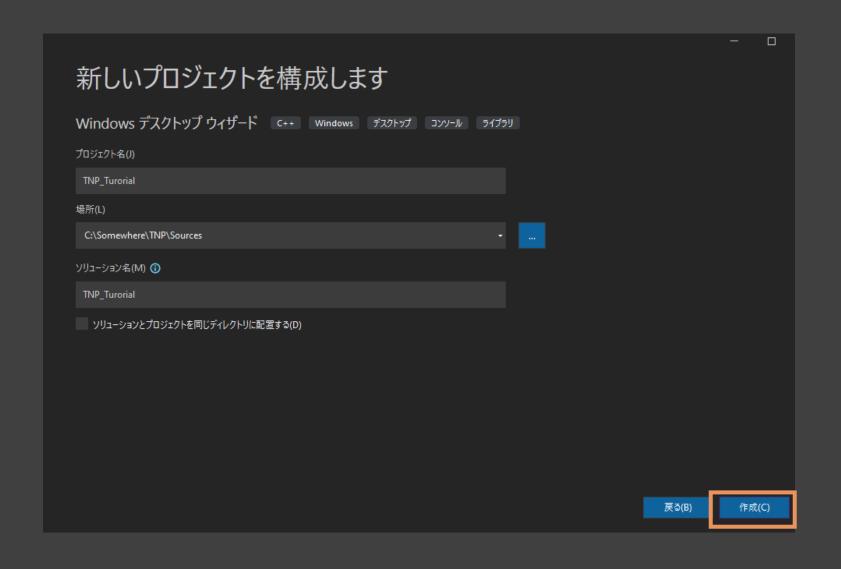


検索ボックス に C++ と入力する

※「+」は Shift + れ、下から3段目の右寄り

『Windows デスクトップ ウィザード』 を選ぶ

**次へ** を押す

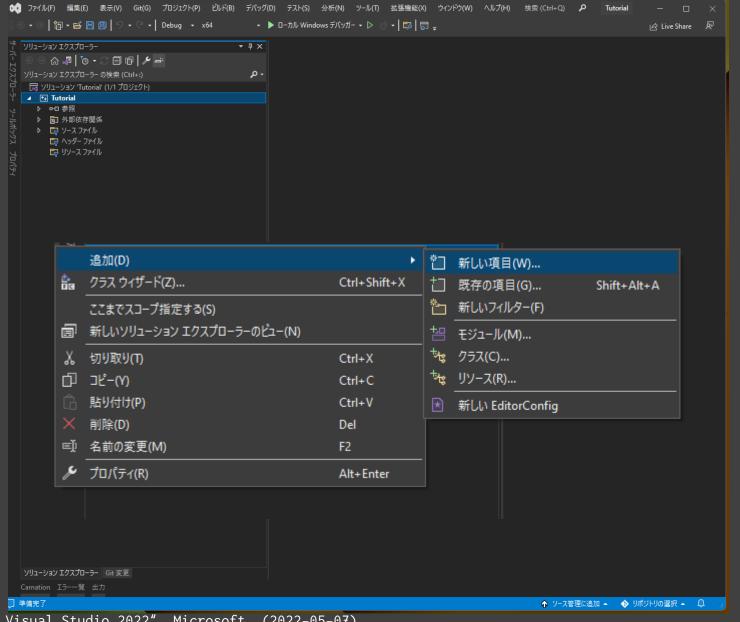


プロジェクト名 をつける (例: TNP\_Tutorial)

場所は適当に決めてよい

ソリューション名 はいじらない

「作成」を押す



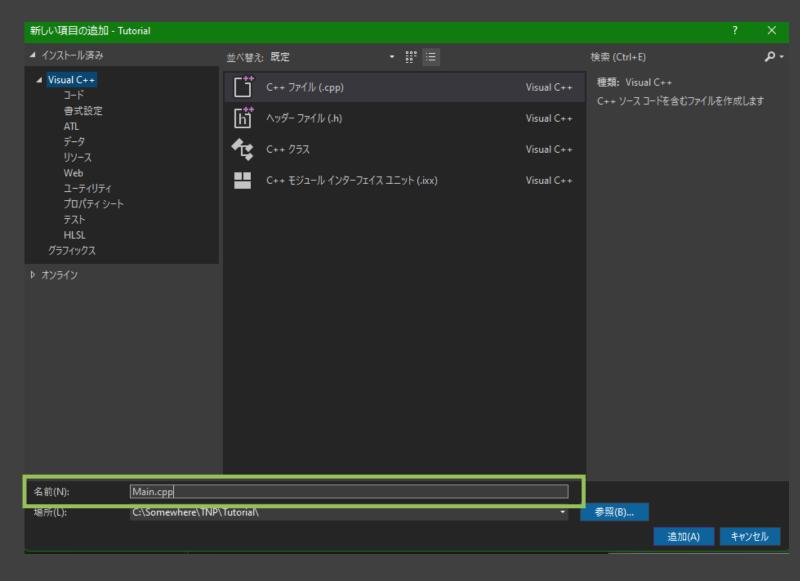
「ソリューション エクスプローラー」 のエリアの 空白部分で右クリック

(うまくいかないなら、 左側の文字のないところ)

「追加」->「新しい項目」 を順番にクリック

ソリューションエクスプローラーがない場合、 ウィンドウの上のほうの「表示」から出せる 意外と上の方にあるので 根気よく探してみよう

<sup>&</sup>quot;⊚ Visual Studio 2022". Microsoft. (2022-05-07)

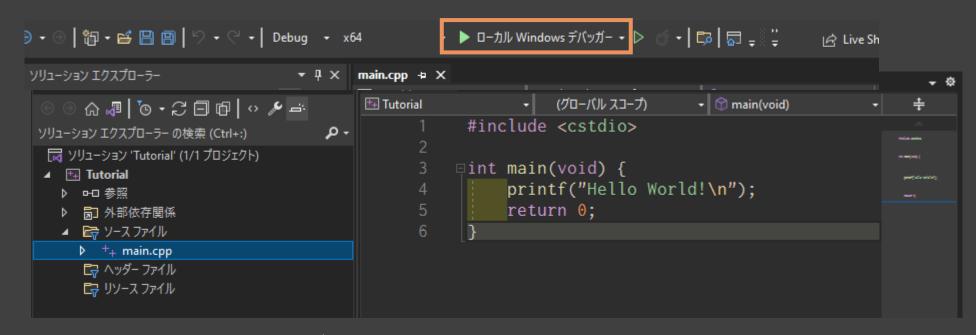


C++ ファイル (.cpp) を選ぶ

「**名前**」を わかりやすいものに変える (例: Main.cpp ) 拡張子は.cpp

「追加」を押す

<sup>&</sup>quot;© Visual Studio 2022". Microsoft. (2022-05-07)



# ソリューション <sup>↑</sup> エクスプローラー

ソリューション(フォルダ) の 内容を表示したり ファイルを作成したり

## ↑エディタ

コードを書くところ 最初は例が入っている

#### STAGE 1-1 **統合開発環境(IDE)のインストール // はじめてのコード**

"© Visual Studio 2022". Microsoft. (2022-05-07) main.cpp (グローバル スコープ) main(void) + Tutorial #include <cstdio> lint main(void)){{ printf("Hello World!\forall \text{\text{Y}}n");"); return 0;

打ち終わったら F5 か ウィンドウ上側の「ローカル Windows デバッガー」を押して プログラムを実行してみよう

記号の入力法が分からない場合は、<u>次の非表示スライド</u>へ

1-1 | IDEのインストール

TNP・初年次講義 202<sub>年</sub>





> もしくは C++ を扱うIDEを導入しよう

できるようになったこと

コードが書けて、実行できる (書き方はまだだけど)